

事業者における自己評価結果（公表）

別紙 3

公表：平成 31年 3月 28日

事業所名

放課後等デイサービスこもれび

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○		配置基準を満たしている。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		入り口部分はスロープを設置しており、車いす対応になっている。施設内は身障者用トイレ、手すり、エレベーターを設置し、バリアフリー化に努めている。	
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○	個別支援計画の面談時に保護者より聞き取りを行い、改善に努めている。	保護者からの意見や意向は、面談時に聞き取りは行っていたが、アンケートは取り入れていなかった為、今後業務改善につながるようアンケート調査を実施していく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している		○		今後改善に繋げていく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後改善に繋げていく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間を通して施設内外での研修に参加し、職員の資質向上に努めている。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		半年ごとに、保護者に向けニーズの聞き取りアンケートを配布し、それに基づいた個別支援計画を作成している。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		現在は、個人調査票に基づいて個人の障害の特性を把握している。 今後、アセスメントツールを職員間で共有し利用していく予定。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		毎月、職員間で協議を行っている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		週ごとのリーダーが新しいプログラムを検討し、毎月のプログラム作成時に取り入れ、活動を固定化しないよう工夫している。 長期休暇には、プール活動(夏休み)・調理実習などの活動を取り入れている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○		日々の活動プログラムは様々な活動に取り組めるよう支援しているが、もっと細やかな課題をプログラム作成時に取り入れるよう職員間で協議を行っていきたい。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎朝、その日の活動や支援内容、出欠確認を行い、職員間で情報の共有を行っている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		○	その日の特記事項や気付きがあった際には、職員間で意見・情報を共有し、確認を行っている。	今後、支援終了後には毎日振り返りを行い、振り返りの際に送迎に出る職員もいる為、職員間でその日の連絡事項に差異が無いよう情報の共有・伝達を行っていく。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		1	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年に1回、モニタリングの見直しを行っている。 利用者の状況によっては、月に1回職員間でモニタリングの見直しを行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○		四季に合わせた創作活動や、地域行事への参加、夏はプール活動や夏祭りなどの活動、1年を通して農園で野菜を育て、育てた野菜を調理して食べる調理実習など、食育に繋げる活動も取り入れている。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		サービス担当者会議には、児童発達管理責任者が参加している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○		下校時刻や年間行事予定は学校や保護者と連携を取り情報共有している。 日々の様子や連絡事項については、電話連絡や送迎時に学校や保護者と情報交換を行っている。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		発作時の対応は保護者より医師の指示書を頂いている。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○	保護者からの情報のみ頂いている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		情報提供の要請があった場合は、受け入れ先となる事業所へ情報を提供している。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		現在は機会を設けていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳に活動状況や日々の様子を記載し、送迎時にも補足の説明が必要な場合には保護者に連絡をしている。 その日の利用者の状況によっては、電話連絡や面談等を行っている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		保護者から要請があった場合は、支援を行っている。	
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		利用契約時に運営規定、支援内容、利用者負担についての説明を行っている。	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があった際にはその都度聞き取りを行い、職員間で協議し、助言と支援を行っている。	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		

保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情等申立については、相談窓口を設けている。 苦情があった場合、当施設の苦情解決責任者が解決に努め、必要に応じて第3者委員会と連携し苦情の解決に対応している。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行動予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		活動概要や行事予定については、毎月園だよりとして保護者に配布し情報発信している。	
	③⑤	個人情報に十分注意している	○		契約時に「個人情報使用同意書」を説明し承諾を頂いている。 個人情報の使用の際も、同意書に沿って十分に注意したうえ個人情報の取り扱いを行っている。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		連絡帳記載・送迎時に直接伝える・電話連絡をする等し、保護者へ情報の伝達を行っている。 利用者に対しては、障害特性に応じて個別対応や写真・絵カードなどの視覚的ツールを取り入れている。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		地域の行事に参加し、事業所と地域の交流を図っている。	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各マニュアルを掲示し、職員間で周知徹底している。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月、事業所全体で実施している。	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		毎年、定期的に施設内での虐待防止研修を実施している。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		保護者へは利用契約時に、自傷他傷行為などで生命に危険が及ぶ際には、やむを得ず身体拘束を行う事の説明をし、承諾して頂いている。 身体拘束を行った場合には、態様や時間その際の利用者の心身の状態並びに身体拘束を行った理由を明確に記録することとしている。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		利用契約時に、個人調査票でアレルギーの有無を聞き取り、アレルギーがある利用者については保護者に医師の指示書を事業所へ提示して頂いている。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。